

DIAGNOSTIC TOOL

操作ガイド

HDM-10000

ホンダ車のヘッドライト初期位置学習

注意事項/必ずお読みください

- 本書は日立ダイアグノスティックツール HDM-10000 用ホンダ診断ソフトの診断機能の活用事例について紹介するものです。自動車メーカー発行の整備解説書を代替するものではありません。
- 実際の作業にあたっては必ず自動車メーカー発行の整備解説書で正式な作業手順、注意事項をご参照のうえ、作業を行ってください。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様が変更されるため、本資料で紹介する機能が使用できない場合があります。

1.ホンダ車のヘッドライト初期位置学習について

(1)ホンダ車では下記①～③の作業を行った場合、手動によるヘッドライトの光軸調整を行います。

- ①ヘッドライト Assy を脱着または交換したとき。
- ②アクティブコーナリングライトコントロールユニットを交換したとき。
- ③ヘッドライトレベリングモーターを脱着または交換したとき。

(2)ただし、光軸調整の前にヘッドライト初期位置学習という作業を行います。ヘッドライト初期位置学習はスキャンツールの「SCS ショート」機能を実行します。

(3)最後に手動で車両を操作してヘッドライトの初期位置を車両に学習させます。

2.HDM-10000 用ホンダ診断ソフトの「ヘッドライト初期位置学習」の操作手順

HDM-10000 用ホンダ診断ソフトの作業サポート機能「ヘッドライト初期位置学習」は、「SCS ショート」機能の実行とヘッドライト初期位置学習の手順を画面に表示する機能です。

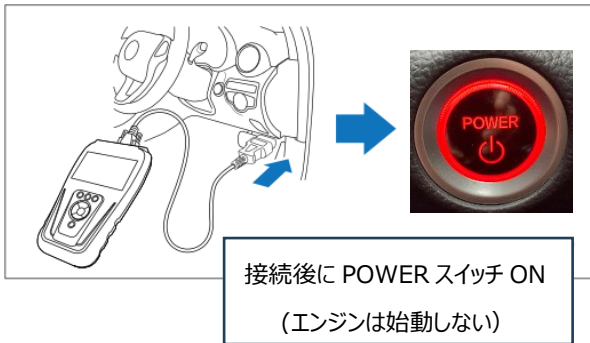
【手順 001:作業前の準備】

- ①車両の POWER スイッチを OFF モードにしてください。
- ②車両から荷物をおろしてください。
- ③車両に誰も乗車しない状態にしてください。

(次ページに続く)

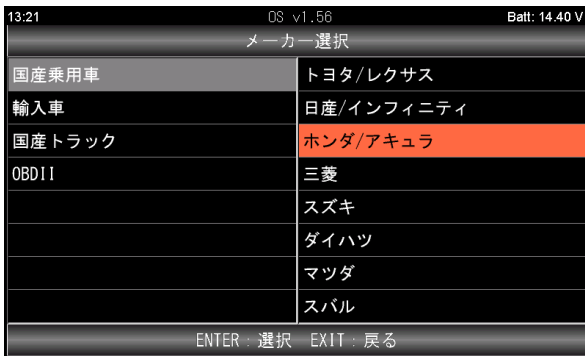
【手順 002:HDM-10000 の車両への接続と特殊機能の起動】

- ①HDM-10000 を車両側診断コネクタに接続してください。HDM-10000 が起動します。
- ②POWER スイッチを ON にして診断を選択して ENTER キーを押してください。



【手順 003:メーカー選択からホンダメインメニューの表示まで】

- ①メーカー選択画面が表示されます。「ホンダ/アキュラ」を選択して ENTER キーを押してください。ホンダ診断ソフトが起動します。



- ②ホンダ診断ソフトが起動したあと「イニシャライズ中…しばらくお待ちください」の画面が表示され、各コントロールユニットとのイニシャライズが実行されます。イニシャライズが完了するとエンジンタイプ選択の画面が表示されますので、接続している車両に適合するエンジンタイプを選択して ENTER キーを押してください。



- ③車両情報の画面が表示されたら ENTER キーを押してください。ホンダメインメニューが表示されます。



【手順 004:ヘッドライト初期位置学習の実行】

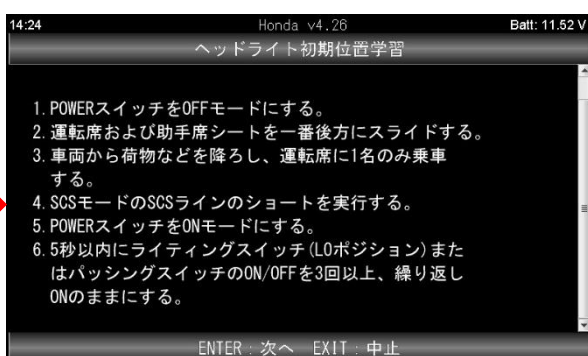
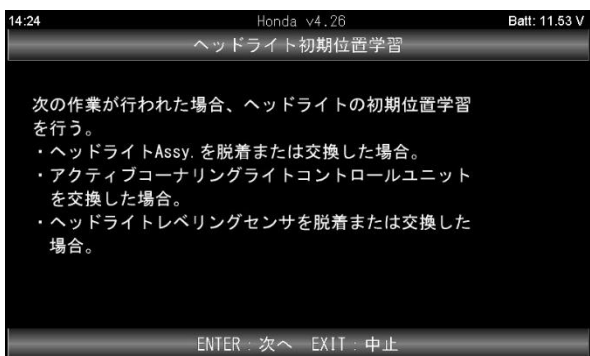
- ①ホンダメインメニューで作業サポートを選択して ENTER キーを押してください。作業サポートが表示されたら「ボディシステムを除く」を選択して ENTER キーを押してください。



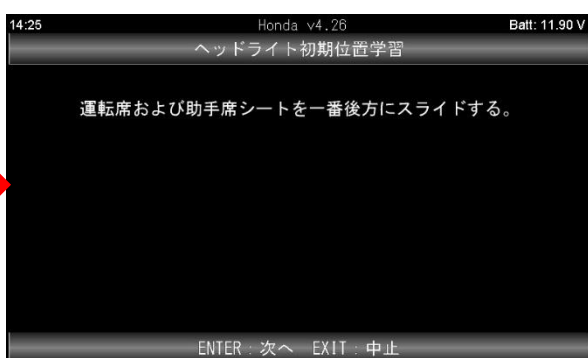
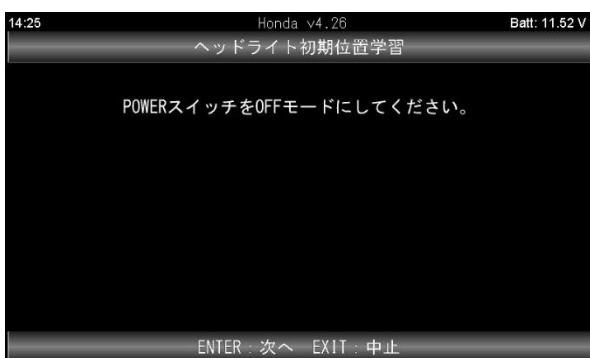
- ③作業サポートの画面を下方方向にスクロールさせ、エクステリアライトを選択して ENTER キーを押してください。エクステリアライト作業サポート画面でヘッドライト初期位置学習を選択して ENTER キーを押してください。



- ④ヘッドライト初期位置学習の説明画面が表示されたら ENTER キーを押してください。作業の手順を説明する画面が表示されますので ENTER キーを押してください。

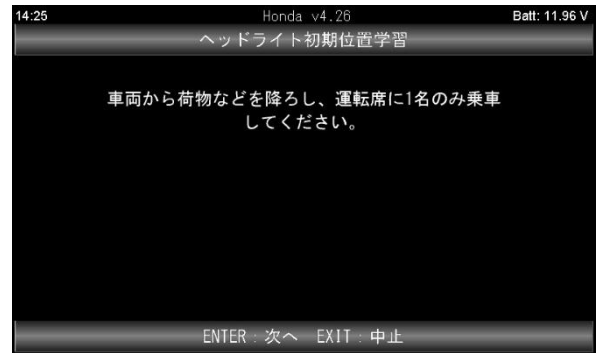


- ⑤車両の操作を指示する画面が表示されますので、表示に従い車両を操作し、そのあとに ENTER キーを押して学習作業を進めてください。



【手順 004:ヘッドライト初期位置学習の実行/3 ページからの続き】

⑥3 ページの⑤と同様に車両の操作を指示する画面が表示されますので、引き続き表示に従い車両を操作し、そのあとに ENTER キーを押して学習作業を進めてください。



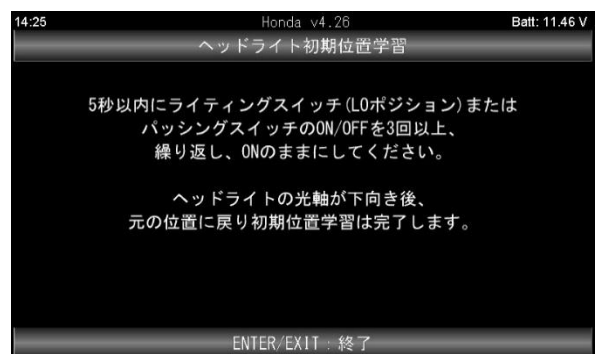
⑦右の画面で ENTER キーを押すと SCS ショートが実行されます。



⑧SCS ショートを実行したあと、車両の操作を指示する画面が表示されますので、表示に従い車両を操作してください。そのあとに ENTER キーを押してください。



⑨右の画面の表示に従って車両を操作するとヘッドライト初期位置学習は完了します。ENTER キーを押して、そのあとに HDM-10000 を車両から取り外してください。



【手順 005:光軸調整の実施】

整備解説書を参照のうえ、光軸調整を行ってください。